

第33回東京都学生卒業設計コンクール 2024

参加者の皆様への注意事項

「審査・展示方法をよくお読みください！」



昨年度の新型コロナの感染症5類への移行により、当コンクールも対面での現地審査とWEB配信のハイブリッド開催という形に変化して参りました。

2024年度は、審査会場の変更も伴い、展示・審査方法に若干の変更があります。詳細については別添の応募要項書によりますが、大きくは以下となります。

○下記二つによる展示・審査となります。

1_模型：下記スペースでの展示・審査

展示スペース：幅1,800mm×奥行き900mm（模型を設置するための台は各自でご用意ください）

2_図面：仕切りとしてのバックパネルへの図面掲示による展示・審査

※図面を展示するためのバックパネルはパーティションorホワイトボードによる仮設になります。荷重などがかかり他の出展者に影響が出ないようにパネル化などせずに掲示を行ってください。また、掲示の際には他の出展者に最大限配慮し、対話を行い、協力して行うようにしてください。

○登録期限・応募資料の提出期限も早くなっています。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 3_参加者のweb登録 | 2024年3月19日（火） |
| 4_応募資料（データ）の提出 | 2023年3月29日（金）必着 |
| 5_応募用紙の郵送 | 2023年3月29日（金）必着 |
| 6_作品集のデータ提出 | 2023年4月22日（月）必着 |

※応募要項書をよく読んだ上で提出物など指定された形式でお願いいたします。

広く皆様に見ていただく方法への対応とその上で建築において大切なものを見ていきたいという思いの立脚点として設定いたしましたので、ご理解をいただければと思っております。

(公社) 日本建築家協会 関東甲信越支部
学生デザイン実行委員会
現委員長 鈴木 隆
開催時委員長 木野内 剛